

事例等を踏まえた宿泊税の用途について

令和6年（2024年）1月18日開催 第2回熊本市宿泊税検討委員会

事例等を踏まえた宿泊税の用途について

1 宿泊事業者及び旅行者へのアンケート調査の結果について（再掲）	
（1）宿泊事業者へのアンケート	・・・ P1
（2）旅行者へのアンケート	・・・ P1
2 宿泊税導入自治体の事例について	
（1）導入目的について	・・・ P2
（2）事業例について	・・・ P3
3 熊本市観光マーケティング戦略について	
（1）背景・目的	・・・ P6
（2）戦略の位置づけ・期間	・・・ P6
（3）戦略のビジョン	・・・ P7
（4）目標値	・・・ P7
（5）戦略の基本方針	・・・ P8

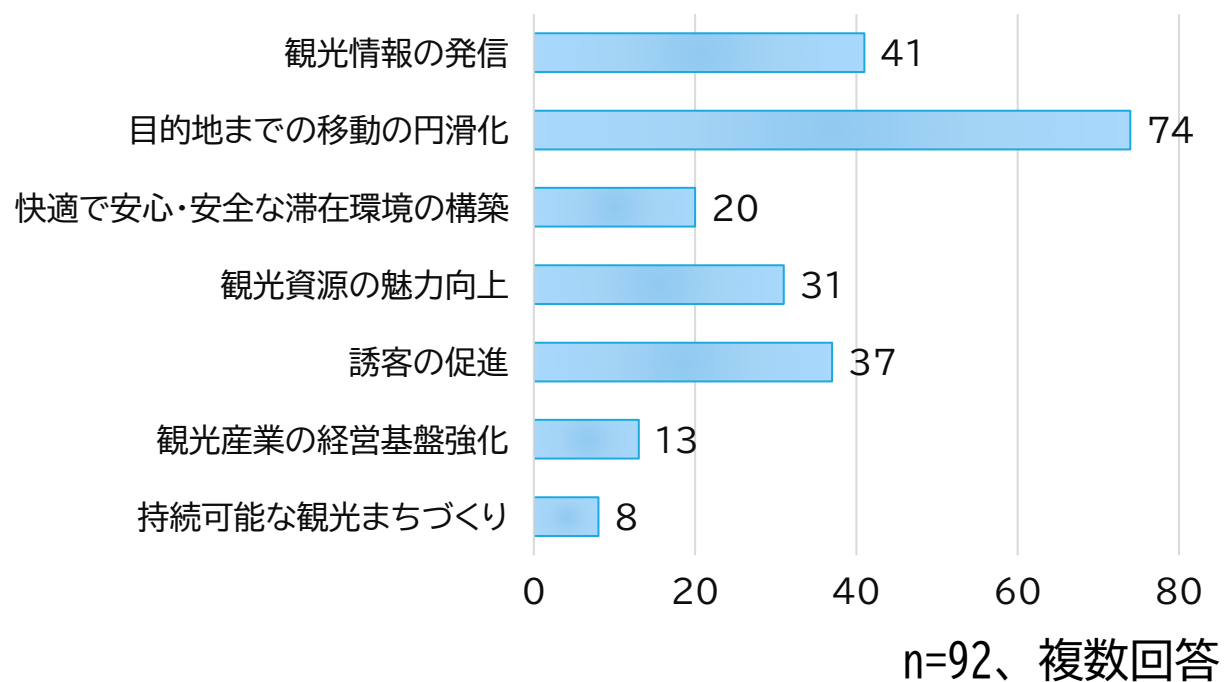
1 宿泊事業者及び旅行者へのアンケート調査の結果について(再掲)

(1) 宿泊事業者へのアンケート

【設問】

熊本市における観光振興への取り組みについて、必要性が高いと思うものを教えてください。

必要性が高いと思う観光振興への取り組み

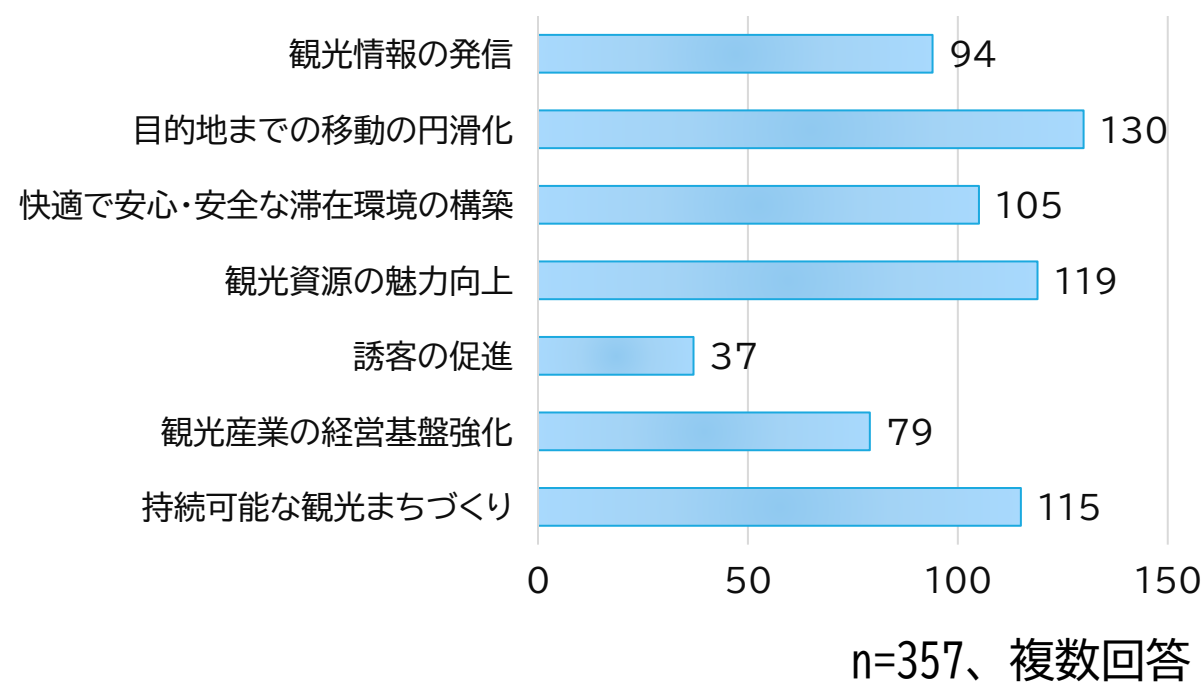


(2) 旅行者へのアンケート

【設問】

宿泊税の使い道として望ましいと思うものを教えてください。

宿泊税の使い道として望ましいと思うもの



分析

宿泊事業者・旅行者共に、「目的地までの移動の円滑化」等の旅行者の滞在環境整備に関する取り組みが上位となっている。また、宿泊事業者では「誘客の促進」、旅行者では「観光資源の魅力向上」も多くなっている。

2 宿泊税導入自治体における宿泊税の用途について

(1) 導入目的について

自治体名	導入目的
東京都	国際都市東京の魅力を高めるとともに、観光の振興を図る施策に要する費用に充てるため
大阪府	大阪が世界有数の国際都市として発展していくことを目指し、都市の魅力を高めるとともに観光の振興を図る施策に要する費用に充てるため
京都市	国際文化観光都市としての魅力を高め、及び観光の振興を図る施策に要する費用に充てるため
金沢市	金沢の歴史、伝統、文化など固有の魅力を高めるとともに、市民生活と調和した持続可能な観光の振興を図る施策に要する費用に充てるため
倶知安町	世界に誇れるリゾート地として発展していくことを目指し、地域の魅力を高めるとともに、観光の振興を図る施策に要する費用に充てるため
福岡県	福岡県の観光資源の魅力向上、旅行者の受入環境の充実その他の観光の振興を図る施策に要する費用に充てるため
福岡市	福岡市観光振興条例に規定する観光産業の振興、受入環境の整備、観光資源の魅力の増進等、MICEの振興、持続可能な観光の振興に要する費用に充てるため
北九州市	北九州市の観光資源の魅力向上及び情報発信、旅行者の受入環境の充実その他の観光の振興を図る施策に要する費用に充てるため
長崎市	都市の魅力を高め、国内外の人々の来訪及び交流を促進するとともに、観光の振興を図る施策に要する費用に充てるため

2 宿泊税導入自治体における宿泊税の用途について

(2) 事業例について

施策項目	事業例	予算額(千円)	自治体名
観光情報の発信	観光案内の機能強化	13,845	福岡市
	観光案内所の機能強化	46,620	金沢市
	デジタルサイネージを活用した観光案内情報の発信	27,962	福岡市
目的地までの移動の円滑化	地下鉄駅へのエレベーター増設	35,896	福岡市
	鉄道施設整備の助成	81,000	京都市
	交通混雑の緩和と安全な歩行環境の確保	54,849	金沢市
	公共シェアサイクルの利用促進	32,400	金沢市
	歩いて楽しめるまちなかの実現(公共空間利活用、駅周辺広場整備)	143,500	金沢市
快適で安心・安全な滞在環境の構築	宿泊ニーズや安全・安心に対応する宿泊施設の受入環境整備支援	12,117	福岡市
	おもてなし力を高める宿泊施設の改修支援	60,500	金沢市
	Wi-Fiの拡充	27,812	福岡市
	観光地周辺の公衆トイレ環境の向上	2,082	福岡市
	災害時の観光客対応強化	2,611	福岡市
	宿泊施設従事者向けの救命講習会開催	2,847	金沢市

2 宿泊税導入自治体における宿泊税の用途について

(2)事業例について

施策項目	事業例	予算額(千円)	自治体名
観光資源の魅力向上	観光資源をストーリーでつなぎ、エリア全体の魅力向上を図る	35,173	福岡市
	海辺を生かした観光振興(観光客向けコンテンツの開発など)	36,410	福岡市
	岡崎、梅小路エリアの魅力向上	2,449	京都市
	魅力あるナイトコンテンツの創出	65,053	福岡市
	朝・夜観光など幅広い魅力の向上	62,000	京都市
	夜間景観アクションプログラム策定	3,500	金沢市
	文化財を活用した魅力ある観光資源の創出	54,450	福岡市
	加賀藩伝統工芸の特別公開、全国学生大茶会の開催 など	19,075	金沢市
	伝統芸能(芸妓、茶屋文化等)の継承支援	18,790	金沢市
	京町家の保全及び継承	145,000	京都市
	歴史的なまちなみや景観の保全	62,979	金沢市
誘客の促進	九州広域で連携した誘客プロモーション	12,172	福岡市
	県市で連携したプロモーション、文化観光モニターツアー など	39,463	金沢市
	MICE誘致活動の強化	25,982	福岡市

2 宿泊税導入自治体における宿泊税の用途について

(2)事業例について

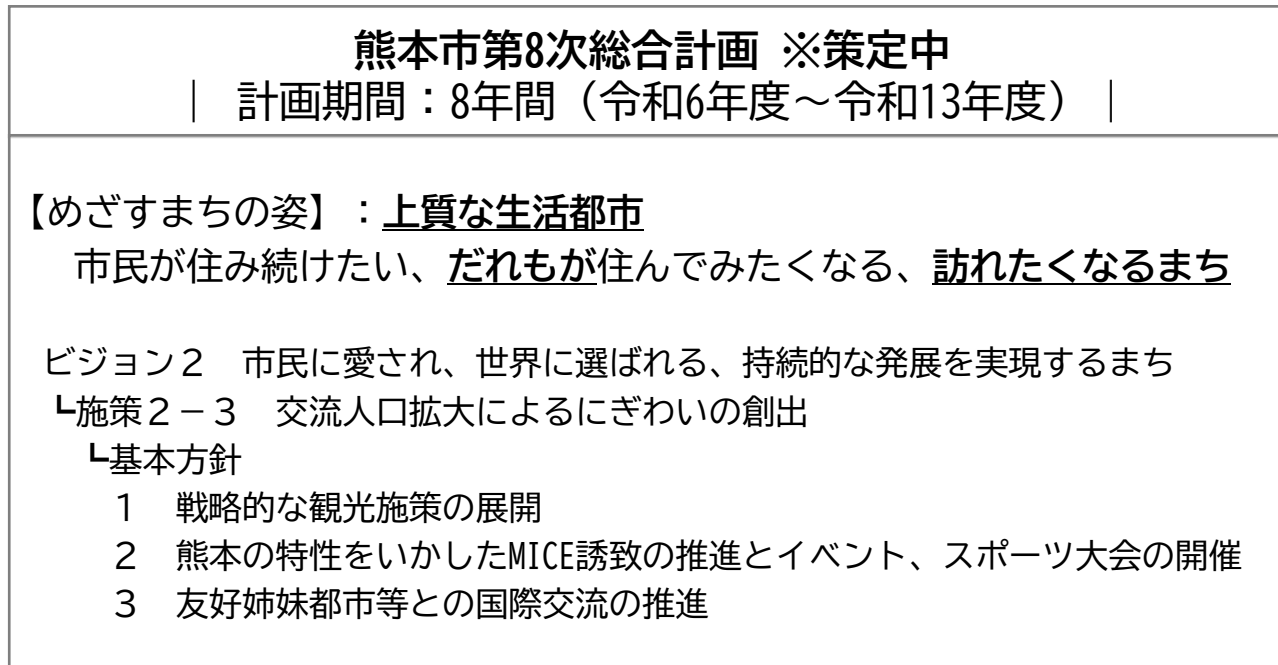
施策項目	事業例	予算額(千円)	自治体名
観光産業の経営基盤強化	観光事業者の経営強化、魅力発信支援 など	33,000	京都市
持続可能な観光まちづくり	持続可能なインバウンド観光促進	93,000	京都市
	持続可能な観光振興の検討	24,995	福岡市
	地域の実情に応じたマナー対策	23,000	京都市
	SDGsツーリズムの推進	2,500	金沢市
	まちの美化、広告物の適正化	36,132	金沢市
	特定地域への観光客集中の緩和	11,850	金沢市
	訪れる人・住む人双方の交流促進	9,000	金沢市

3 熊本市観光マーケティング戦略について

(1) 背景・目的

観光産業の人手不足や人口減少による今後の国内市場の縮小などの課題、コロナ禍を経た旅行者の行動・意識の変容やサステナブルな観光への意識の高まりなどのニーズの多様化の状況を踏まえ、本市経済の持続的な成長に向けて観光振興への取組を強化していくための指針として、旅行者の志向や動向などのデータ分析、各分野の関係者及び市民からの意見等に基づく「熊本市観光マーケティング戦略」の策定を進めている。

(2) 戦略の位置づけ・期間



※次期総合計画の理念や目標実現に向けた、観光振興に関する本市の観光施策の基本的な指針をまとめた【分野別計画】として策定

（仮称）熊本市観光マーケティング戦略
 | 計画期間：8年間（令和6年度～令和13年度） |

第2期・熊本市MICE誘致戦略
 計画期間：8年間（令和6～13年度）

※次期総合計画、本戦略を上位計画とし、本市のMICE誘致の実施計画として策定

第2期・熊本市国際戦略 など

※関連計画と整合を図り策定

3 熊本市観光マーケティング戦略について

(3)戦略のビジョン

訪れる人が、暮らす人と共に上質なときを創るまち くまもと

【ビジョンの趣旨】

熊本市は、美味しい水と自然に恵まれ、また、本市の観光を象徴する熊本城や水前寺成趣園をはじめ、古くから受け継がれた歴史や文化が今も息づいており、この豊かな地で生まれ育った、人情味に溢れる“ひと”が暮らすまちです。この戦略では、訪れる人が、暮らす人のおもてなしに触れ、こころのつながりを感じながら、熊本ならではの魅力を心ゆくまで体感し、上質なときを創ることができる観光都市を目指します。

(4)目標値

達成指標（KGI）

観光消費額1,000億円の達成（※今後精査）

評価指標（KPI）

定量的指標	熊本城入園者数、中心市街地の通行量、市内宿泊者数、観光客入込数、コンベンション開催件数、観光消費単価
定性的指標	旅行者の推奨意向、旅行者の満足度、旅行者の再訪意向、経済活性化や生活向上、観光資源の保全・継承への寄与に対する市民意識

3 熊本市観光マーケティング戦略について

(5)戦略の基本方針

基本方針1 世界に選ばれる観光都市・熊本の創造

熊本城をはじめとする歴史文化や世界に誇る水資源、中心市街地の賑わいなどの、熊本市ならではの**観光資源の魅力向上**や高付加価値化を図り、観光都市としてのプレゼンスを高める。

【基本施策】	【取組例】
① 熊本城の魅力の最大化	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本城の復旧過程の歴史・文化学習、防災学習の教育プログラムへの活用 ・城内での質の高いガイドの実施や多言語に対応した解説板等の充実 ・ライトアップや夜間開園等をいかした夜間の魅力創出 ・熊本城での体験コンテンツ造成やMICE開催時のユニークメニューなど、積極的な活用
② 世界に誇る水資源のブランディング	<ul style="list-style-type: none"> ・水前寺・江津湖エリアや金峰山湧水群、植木温泉エリアなどの観光資源と結び付けた「くまもと水ブランド」の発信 ・熊本の豊かな水に育まれた農水産物のブランド化推進
③ 熊本市ならではの観光資源の魅力創出	<ul style="list-style-type: none"> ・肥後細川文化、宮本武蔵、西南戦争等の歴史背景を踏まえ、関連施設やコンテンツをストーリーで結び付ける「くまもと魅力ストーリー(仮称)」の作成 ・水前寺江津湖公園や金峰山等の自然をいかしたアクティビティ体験コンテンツ開発
④ 熊本市の“まち”の魅力の発揮	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本城、中心市街地、新町・古町エリア、桜町バスターミナル、熊本駅などの中心市街地の賑わい創出

3 熊本市観光マーケティング戦略について

(5)戦略の基本方針

基本方針2 訪れる人に優しい滞在環境の構築

質の高い観光情報の発信や目的地までの移動の円滑化、快適で安心・安全な滞在環境の構築に取り組み、国内外の旅行者の満足度向上を図る。

【基本施策】	【取組例】
① 質の高い観光情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> ・観光案内所の機能強化(多言語対応やおもてなし、旅行者ニーズに沿った情報・サービス提供等) ・パンフレットや案内サインの内容や外国人観光客にも伝わる分かりやすい表記の充実 ・「熊本市地域通訳案内士」の育成、利用機会の拡大
② 目的地までの移動の円滑化	<ul style="list-style-type: none"> ・観光施設間の交通アクセスに関する案内の充実 (目的地までの最適な移動手段や利用方法、発着時刻など) ・移動手段の多様化 (市電の超低床多両編成車両の導入や、シェアサイクルの普及・拡大、グリーンスローモビリティの導入検討、しろめぐりんのルート検討など)
③ 快適で安心・安全な滞在環境の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・観光施設や公共交通機関のバリアフリー化など、全ての旅行者が快適に観光を楽しめるユニバーサルツーリズムの推進 ・観光施設や商店街、公共交通機関等へのキャッシュレス決済の導入、普及の推進 ・災害やパンデミックなどの危機事象発生時等の、正確な情報の入手や観光客への発信ができる体制の整備

3 熊本市観光マーケティング戦略について

(5)戦略の基本方針

基本方針3 強みをいかした戦略的な誘客促進

国内外の市場調査を踏まえたニーズ把握や、戦略的なプロモーション、熊本ならではのMICEの推進、ファンと一体となった情報発信などの戦略的な誘客を図る。

【基本施策】	【取組例】
① 市場調査に基づく施策の検討・検証	<ul style="list-style-type: none"> ・マーケットリサーチの継続的な実施による、国内外の市場毎の旅行動向等の把握 ・関係各所とリサーチ情報等の共有、官民によるリサーチデータの利活用推進の検討
② 戦略的なプロモーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ターゲット層や旅行行動に適した媒体、手法による効果的な広報展開 ・阿蘇や天草地域等との連携による県内周遊や、国や広域DMO、県、九州各都市、民間事業者等との連携による広域周遊の推進
③ 熊本ならではのMICEの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・市場調査、分析に基づく戦略的なMICEの誘致(医療系や半導体を含む理工学部系の国内学会や、熊本の特性(水資源、防災等)をいかした国際会議の誘致) ・魅力的なユニークベニューやエクスカーションツアー※の開発と利用促進
④ 熊本ファンと一体となった誘客促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税の推進や首都圏プロモーションなどを通じた熊本ファンとの関係づくり ・SNSやブログによる観光情報の発信など、熊本ファンと連携したプロモーションの推進

※ ユニークベニュー : 歴史的建造物や文化施設等など、会議・レセプションを開催することで特別感やその地域の特性を演出できる会場。
 エクスカーションツアー : 訪れた場所で、案内人の解説を聞くと共に、参加者も現地での体験や意見交換などを通じて理解を深めていく「体験型の見学会」。

3 熊本市観光マーケティング戦略について

(5)戦略の基本方針

基本方針4 観光振興を通じた熊本市の活性化

観光産業の経営基盤強化や市民と旅行者による持続可能な観光まちづくりの推進に取り組み、観光振興を通じた熊本市の活性化を図る。

【基本施策】	【取組例】
① 観光産業の経営基盤強化	<ul style="list-style-type: none"> ・観光産業の担い手づくり(人材育成の支援、観光産業への就職促進や起業支援など) ・観光DXやキャッシュレス化、商品開発などの推進
② 持続可能な観光まちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・オーバーツーリズムの防止や抑制への対策の検討 ・本市の観光振興がもたらす、地域経済への影響や市民の利便性向上にもつながる取組の理解促進